

令和6年度 「副首都・大阪」大学連携プロジェクト リサーチ・プレゼンテーション事業業務委託（その2）に係る公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和6年度 「副首都・大阪」大学連携プロジェクト リサーチ・プレゼンテーション事業業務委託（その2）

契約期間 契約締結日から令和7年3月28日（金）まで

2 選定した最優秀提案者

特定非営利活動法人 Deep People

3 公募期間

- ・公募開始 令和6年5月16日（木）
- ・公募参加申出関係書類の提出期限 令和6年6月7日（金）
- ・企画提案書の提出期限 令和6年6月17日（月）

4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
石川 聡子	大阪教育大学教育学部 教授
野田 遊	同志社大学政策学部 教授
桑山 政明	一般社団法人大阪府中小企業診断協会 理事

(2) 選定委員会の開催日 令和6年7月1日（月）

(3) 審査基準

項目	審査内容	配点
企画力	事業全般 ・本事業の趣旨及び目的が十分理解されており、学生の副首都ビジョンへの理解促進や共感の深化につながる内容となっているか。	15点
	中間及び成果発表会 ・参加学生が開催中は緊張感や達成感を得られる構成となっているか（プログラム内容の工夫度・充実度、発表会全体の質向上に向けた取組）。 ・オンライン形式（中間発表会のみ）も含め他大学の学生間で交流を持つことができ、一体感が得られる内容となっているか（学生間の交流の場の設定の工夫度）。 ・1日間で実施可能な効率的な発表会運営のほか、終了後には学生が満足感を得られる構成となっているか（プログラム内容の工夫度・充実度、発表会全体の質向上に	30点

		<p>に向けた取組)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業の視点から学生への有益なアドバイスを行うことができる民間実務経験者が選定されているか(ネットワーク力)。 	
	取材活動等の研究の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・各々の学生の研究が深まるような取材先との調整が可能か(ネットワーク力)。 ・成果発表会に向けて参加学生が社会人基礎力を身につけ、成長できる支援手法がとられているか(支援内容の充実度)。 ・研究活動や発表手法などに関して有益な支援を行うことができる民間実務経験者が選定されているか(ネットワーク力)。 	30点
	公開用動画	<ul style="list-style-type: none"> ・参加大学以外の学生や教員が「面白そう」と感じるなど、新規参加大学の増加につながるような提案となっているか(動画のPRにかかる工夫度)。 	10点
実施体制		<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容について、適切な業務を期限内に提供できる人材を確保した体制となっており、役割分担、責任の所在が具体的に示されているか。 ・過去に類似の実績があり、必要な実績・ノウハウを持っているか。 ・学生に対する、個人情報や法人情報の保護、著作権の取扱いに関する指導、管理体制が構築されているか。 	10点
積算の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容に比べて提案金額の積算が妥当にされているか。 	5点
計			100点

- (4) 審査を行った事業者(五十音順)
- 特定非営利活動法人 Deep People
 - 株式会社トライアウト
 - 株式会社ルート
 - 株式会社 山凜
- 全4者

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）（合計点の高い順）

項目		A社	B社	C社	D社
企画力	事業全般	35点	34点	30点	19点
	中間及び成果発表会	73点	56点	55点	45点
	取材活動等の研究の支援	74点	61点	53点	30点
	公開用動画	27点	22点	20点	20点
実施体制		24点	25点	21点	12点
積算の妥当性		13点	13点	11点	12点
計		246点	211点	190点	138点

(6) 選定理由及び付帯意見

(選定理由)

- ・過去に類似の実績があり、しっかりしたノウハウを持っていることが伺える。
- ・特に学生に行う研修内容が充実していた。
- ・全体的に各項目について深く調べ、熟知した上での提案であり、他との差別化が常に意識されていた。

(付帯意見)

- ・「取材活動等の研究の支援」などについて、今後の仕様書作成にあたっては事務局とよく調整をし、適宜柔軟に対応いただきたい。
- ・コンテスト形式の発表会の実施にあたっては、参加学生のモチベーション向上のためにも賞の種類やどのような提案が評価されるのかといった基準をあらかじめ示すこと。